



広島市立中野東小学校
学校だより 11月号
平成23年10月31日 発行

ほことり山の斜面の木々が色づき、寒さへの準備を行う時期となりました。先日の事件で、保護者・地域の皆様には、子どもたちの安全確保のために、多大なるご協力をいただきありがとうございました。今後とも、ご支援ご協力をお願いいたします。

11月は、開かれた学校づくり推進の一環として「学校へ行こう週間」【11月14日～11月20日】を設けております。学校と家庭・地域が一体となって、『まちぐるみ』による教育の推進を図るため、保護者の皆様をはじめ、地域の方々にも子どもたちの学習の様子などを見ていただくなどして、これまで以上に学校・地域・家庭が連携を密にした取組を行いたいと思っています。

『安芸区子どもの思いを聞く集い』で発表

10月8日(土)に安芸区民文化センターにおいて、「子どもの思いを聞く集い」が行われました。本校からは、6年生の林明日香さんが「地域社会に対する思い」という題で作文を発表をしました。

地域のボランティアの人たちへ日頃の感謝の気持ちと、笑顔あふれる中野東学区にするためには、感謝の気持ちを忘れずに「笑顔であいさつ」をすることが大切なことについて発表し、多くの方々から拍手を受けました。



第47回広島市児童陸上記録会

10月15日(土)に広島広域公園陸上競技場(ビックアーチ)で広島市児童陸上記録会が行われ、5・6年生の児童14名が参加し、日頃の練習の成果を発揮し、下記のとおりがんばりました。

5年生 100m走	たかはし けいん くん (15秒96)	いしがき けんいちろう くん (16秒27)
6年生 100m走	まえだ ゆうだい くん (15秒16)	さとう ゆういち くん (15秒41)
6年生 80mハードル	みうら ゆい くん (16秒31)	ひらばら ゆう くん (17秒18)
6年生 走り幅跳び	おおくら たくや くん (14秒8)	はらばら ゆう くん (16秒2)
6年生 走り高跳び	なかつかさ けいた くん (3m57cm)	はな井 よしき くん (2m95cm)
6年生 7人制サッカー	こうち ともや くん (1m15cm)	すえひろ なおや くん (1m15cm)
400mリレー(男子) 5位	みやうち りょう くん (55m80cm)	やなぎさこ けいすけ くん (50m30cm)
	おおくら たくや くん 55m80cm	おおくら たくや くん 55m80cm
	おおくら たくや くん 55m80cm	おおくら たくや くん 55m80cm
	おおくら たくや くん 55m80cm	おおくら たくや くん 55m80cm
	おおくら たくや くん 55m80cm	おおくら たくや くん 55m80cm

「平成23年度基礎・基本定着状況調査」の結果について
広島県のすべての公立学校の小学校5年生に、「国語」「算数」「生活と学習に関する意識・実態」の調査を行い、調査結果が公表されました。その調査結果を踏まえ、これからの指導に生かしていきたいと思っています。

【各教科の平均正答率】

	広島県	広島市	本校
国語	78.5%	77.3%	80.3%
算数	77.8%	76.2%	76.7%

※ 結果の分析等については、裏面【資料】をご覧ください。

この5年生の実態は、本校の他の学年の子どもたちの実態と共通点があると思います。調査結果の分析に基づき、本校の教育活動に生かしていきたいと思っています。子どもたちに確かな学力を付けるために、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

11月の行事予定

日	曜	児童関係行事	PTA・その他
1	火	学校朝会(東つタイムベルマークの日)あいさつ運動(6年) ○家庭学習振り返りカード(14日まで) ○図書館祭(10日まで)	PTA校外活動部会 広報部会
2	水	登校指導	PTA学級学年部会
3	木	文化の日	
4	金	3年人権学習 4年PTC活動	
5	土		
6	日		
7	月	代表委員会	○バザー用品搬入(11日)
8	火	就学時健診【全校下校 12:50】	
9	水	全校清掃 文化の祭典練習	
10	木	【全校下校 13:20】自動引き落とし(1回目) ○	
11	金		○ バザー用品値付け
12	土		
13	日		
14	月	歯みがき週間(18日まで) 学校「へ行こう」週間(20日まで)	
15	火	読み聞かせ(1年～4年)文化の祭典練習 職場体験(17日)	スクールカウンセラー ふれあい相談窓口(16:00～)
16	水	1年保育園と交流会	
17	木	クラブ活動【下校 1年～3年13:50 4年～6年15:00】	
18	金	○	
19	土		ひろしませいしやうねんけんせんいくせいたいかい 広島市青少年健全育成大会
20	日	参観日(1校時) ふれあい中野東2011 学校協力者会議	家庭の日
21	月	代休 自動引き落とし(2回目)	
22	火	○防犯週間(28日まで) 子ども安全の日	
23	水	勤労感謝の日	
24	木	6年1組研究授業【下校 6年1組以外13:30 6年1組14:40】	
25	金		安芸区PTA情報交換会
26	土		
27	日		
28	月	○防犯訓練	
29	火	読み聞かせ(1年～4年) 2年PTC活動 文化の祭典練習	
30	水	6年PTC活動	

【11月の給食費】
引き落とし日 10日・21日
給食日数
1～6年生(19日) 220円×19日=4,180円

【12月の予定】
2日(金) 全校集会
8日(木) 参観日(2校時) PTA研修会
15日(木) 教育相談日
22日(木) 給食終了
【12/24～1/6 冬季休業】

【資料】
1 教科

国語

「基礎・基本」定着状況調査通過率

学校平均	80.3 %
市平均	77.3 %
県平均	78.5 %

領域ごとの平均通過率 (%)

	聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
学校	78.0	94.4	81.4	75.7
市	82.5	86.5	77.3	72.6
県	83.5	87.9	77.3	74.5

重点課題

- ◎ 「聞くこと」の領域では、要点を聞き取って設問に答える力が弱い。
- ◎ 「読むこと」の領域では、段落相互の関係を正確に捉えられていない。
- ◎ 第3学年の漢字の読み書きが十分に定着していない。
- ◎ 主語・述語の関係を正確に捉えられていない。

重点課題に対応した改善する指導内容及び方法

- ① 話の要点に気をつけて聞き取ることができるようにするために、大切なキーワードをメモしたり、キーワードを線で結んだりするなどの具体的な指導を引き続き行う。
- ② 説明文の読み取りの際は、段落ごとの要点をまとめたり、段落相互の関係を図に表したりしながら、文章構成を捉える指導をする。
- ③ 宿題や朝学習で反復練習をする機会をとり、定着を図る。
- ④ 作文などを書く活動においては、主語と述語の関係を正しく使えるよう指導するとともに、作文ワークを活用するなどして、文章を正しく書くことができるようにする。

算数

「基礎・基本」定着状況調査通過率

学校平均	76.7 %
市平均	76.2 %
県平均	77.8 %

領域ごとの平均通過率 (%)

	数と計算	量と測定	図形	数量関係
学校	82.8	62.1	68.9	86.2
市	80.7	63.0	70.9	85.4
県	81.7	65.2	74.3	86.0

重点課題

- ◎ 「量と測定」の領域では、かさや面積の単位の理解が不十分で、自分の考えを図や式で表すことが苦手である。
- ◎ 「図形」の領域では、構成要素をもとにして図形の特徴を理解することが苦手である。
- ◎ 「数量関係」の領域では、四則混合計算において、計算の順序の間違いが多い。
- ◎ 問題文を正確に読み取ることができていないためのミスがある。

重点課題に対応した改善する指導内容及び方法

- ① 量と測定の学習においては、実際に量を測定する活動を通して、実感を伴って単位の大きさを理解できるような具体的操作活動を取り入れた授業を行うとともに、日常生活や授業の中で活用する場面を設定するなど、かさや面積についての感覚を豊かにする。
- ② 図形をかいたり作ったり敷き詰めたりする活動を通して、構成要素に目をつけて図形の特徴を実感的に理解できるように指導する。そのときに、図形の定義や操作と関連づけて言葉で表現することができるようにする。
- ③ 文章の大事な言葉に線を引く、場面を絵や図に描く、途中の式や考え方をかくなど、問題文を正確に読み取るための練習をする。問題を解き終わった後に見直しを丁寧にする習慣をつける。

2 意識調査

(1) 生活・学習

改善したい点
<ul style="list-style-type: none"> ● 予習をする児童が30%、復習をする児童が40%にとどまっている。また、学習する動機が受け身的で、自分の力を高めようとしたり、学習したことの有用感を実感したりしている児童の割合が少ない。宿題以外の学習にも積極的に取り組み、自ら学ぶ力を身につけさせたい。 ● 百分と違う意見も受け入れながら、自分の考えを話している児童の割合が少ない。他の友達の意見をくみ取りながら、自分の主張を相手に伝えることができるようにしたい。 ● 自分のよさは、まわりの人から認められていると感じている児童の割合が少ないので、自己肯定感を高めたい。

今後の具体的な取組の内容
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まなびのてつじん」などを利用して、様々な学習のテーマを紹介し、家庭学習の中で自主学習に取り組むことができるようにする。適切な助言を与えながらよりよいものになり、一人一人のノートなどを紹介したりして、やる気を高めるとともに、学級全体として自ら学ぶ集団としての高まりを図る。 ○ 学校生活全体を通して、友達の考えを聞いて、その共通点や相違点を整理しながら自分の考えを高めたいことができるようにペアやグループで話し合う機会を増やす。そして、互いのよさを認め合うことの大切さを知らせていく。 ○ 道徳や学級活動の時間に、構成的グループエンカウンターなどを行い、自己肯定感を育てるとともに、他者から認められている場面を通して安心感を味わうようにさせたい。

(2) 教科

教科	児童の回答と学校の指導についての課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ● 「国語の授業を楽しみ」と回答した児童の割合が少ないので、児童が国語の楽しさを感じることができるようにする。 ● 相手にわかりやすいように、伝えたいことの内容をを考えて話したり、書いたりすることが多い。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ● 「算数の授業を楽しみ」と回答した児童の割合が少ないので、児童が算数の楽しさを実感できるようにしたい。また、計算などのくりかえし学習を苦手とする児童が見られる。 ● 自分の考え方やとき方を理由づけて説明することを苦手としている。

授業改善の方向性や具体的な取組
<ul style="list-style-type: none"> ○ ペア学習や協同学習を取り入れて、お互いに話し合う場面を設定し、百分たちで課題解決をしたり、考えを深めたりすることができるようにする。 ○ 百分や友達の考えを必ずノートに書くように指導し、それをもとにした発言を行うことができるようにする。 ○ 意欲を持ち反復練習できるような教材を用意し、朝学習や授業の中で、継続的に計算問題などに取り組ませていく。 ○ 具体物や半具体物を使った操作活動を取り入れながら、グループの中で話し合う場面を設定したり、百分の考えやとき方を説明したりする機会を取り入れていく。